

浦安市議会議員（無所属）

柳 きいちろう

浦安レポート
2023.3 vol.36



Profile

柳 きいちろう (本名: 柳 毅一郎)
1984年(昭和59年)東京都文京区生まれ
2002年(平成14年)明治学院高校卒業
2008年(平成20年)早稲田大学商学部卒業
2008年(平成20年)株式会社商工組合中央金庫入庫
2011年(平成23年)浦安市議会議員初当選
2015年(平成27年)浦安市議会議員再当選(二期目)
2019年(平成31年)浦安市議会議員再当選(三期目)
現在、浦安市議会都市経済常任委員会委員長
議会運営委員会副委員長
浦安市都市計画審議会副会長

3期目4年間のまとめとこれから

議会運営をスムーズに進めるための調整を行いました。特にコロナ禍の開催には、安全面に配慮しました！

浦安市議会基本条例及び浦安市議会基本条例逐条解説作成の実務を担いました。

2019-2023 現在

議会運営委員会の副委員長
議会の日程や運営のルールを協議・決議します。

2021-2022

議会基本条例等調査・検討特別委員会小委員会副小委員長
浦安市議会の議会改革を推進します。

市民に負託に応える若きベテラン議員として 3期目の仕事を振り返って

2019年に3期目の負託をいただいた以来、職責を全うするため、市議会において政策提案型の意見や質問を心がけて行って参りました。また市民の皆様のご意見等に基づきながら、経済的、法律的に実現可能か否かを斟酌し、建設的な議論をするよう努めて参りました。

また3期目は、ベテラン議員として円滑な議会運営を図るための調整役を多く担わせていただきました。

※政策提案型
地域の優先的課題に重きを置き、客観的なデータや根拠をもつて現状の政策・施設の課題を発見し改善を図ること

常任委員会活動

2019-2021

浦安市議会総務常任委員会委員長（総務部、消防本部、選挙管理委員会、議会事務局、企画部、財務部、会計管理者、監査委員事務局担当）

2021-2023 現在

浦安市議会都市経済常任委員会委員長（都市政策部、都市整備部、市民経済部、環境部担当）

その他にも

都市計画に関する事項を調査審議するための機関「浦安市都市計画審議会」に2019年から2021年まで委員として、2021年から2023年現在まで副会長を務めさせていただいております。

党派を超えた議論を！

2期目までは自身の想う政策提言に力点を置いておりましたが、3期目はそれに加

浦安市議会議員 3期目の4年間の主な議会活動



01 議会改革

浦安市議会における議会運営及び議会活動の基本原則を明文化した「浦安市議会基本条例」を制定するため、2019年の改選を契機に検討会を開催し、慎重に議論を重ねました。その際、議員間での意見集約のとりまとめや、条例文の起案や、逐条解説文の素案づくりなど、ワーキンググループの一員として多くの実務を担いました。令和4年第1回（3月）浦安市議会定例会において条例案を可決し、令和4年4月1日から施行しました。随時、見直しを行い、検証を重ねながら、議会基本条例を起点とした市議会改革を進めて参ります。

02 新型コロナ対応

本件について要望を受け都度、担当課に伝達させていただいた他、様々な角度より議会にて質問を行いました。とりわけ、混乱をきたしたワクチンの予約システムについては、緊急要望として会派で市長へと改善要望を行うなど市民の声を直接届け、改善への一助となったことは成果であったと思います。

03 ガバメントクラウドファンディングによる新たな歳入確保について

ガバメントクラウドファンディングとは、自治体が行う寄附制度であり、自治体が抱える問題解決のため、寄附金の使い道をより具体的にプロジェクト化し、そのプロジェクトに共感した人々から寄附を募る仕組みです。本件の実施について、質問を行い、浦安市の実施計画に盛り込まれることとなりました。

04 官民連携の推進

官民連携に関する相談や提案をいただく窓口を設け、事業担当課との橋渡し役や、事業実現に向けた検討、調整を行うワンストップ窓口について要望をおこないました。結果、実施がなされる運びとなりました。

05 自治体 DX の推進

新型コロナウイルス感染症が我が国にも押し寄せ、外出行動の抑制や3密（密閉・密集・密接）を避けた行動が奨励されるようになりました。これにより、国民生活や経済活動維持の観点から、これまでデジタル化が進まなかった領域を含め、デジタル活用が広がることとなりました。コロナ禍のピンチをチャンスにすべく、本市のデジタル化を進めるため、この分野についても多くの質問を行って参りました。一つの成果として、総合的な計画として、浦安市デジタル化推進計画が策定されました。デジタルを有効活用できる人には利便性を、苦手な人にもしっかりと対応するよう呼び掛けて参りたいと思います。

06 市内学校の防犯対策について

宮城県登米市の保育施設に刃物を持った男が侵入した事件を受け、学校等の防犯対策について質問させていただきました。学校を点検していただき、学校等防犯対策として、防犯カメラが新たに設置されるなど、対策が図られました。

07 行政評価について

厳しい行政経営の時代、適切かつ分かりやすい行政評価等により常に現状と課題を振り返り、業務を有効に機能する行政評価制度について、市に策定を要望しました。2022年に、浦安市行政評価条例が策定されるなど、今後この分野が進むことが期待されます。

浦安市の今後の展望について

成熟化する本市の舵取りをどう担うか

新型コロナウイルスの影響が少しずつ緩和されておりますが、まだ懸念がないとは言えない状況にあります。一方で、「コロナ対策をしながらも日常生活を取り戻すフェーズ」に来ているとも考えられます。今後は、反転攻勢に向けた取り組みを推進する必要があります。

そして、現在の浦安市には、少子高齢化に伴う人口構造の変化に対応できる持続可能なまちづくりを進めていくことや、コロナ禍で痛んだ主要産業たる観光業の回復を図ることをはじめ、総合的な取り組みが求められています。柳きいちろうが考える

重点政策

急速に進む浦安市の高齢社会

地域包括ケアシステムの更なる充実・強化

市民一人ひとりが、いきいきと、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるような質の高い医療・介護提供体制の確保が必要不可欠。

見据えて

2025年・2040年を

まちを維持・更新

「発展期」から「成熟期」へと



「開発」から「維持・更新」へと新たなまちづくりを行う。まちのリニューアルをテコに中長期的な成長戦略をつくる必要がある。

アーバンリゾートゾーン

さらに魅力のあるエリア・まちとして発展へ

国内・海外から多くの来訪者を集める本市の観光・リゾート。周辺住宅地の環境と調和を図りながら、このエリアの持つ魅力を、コロナ以前の水準へ回復させ、さらに高める。



子育て世代から選ばれるまちづくり

多種多様な子育て施策の推進

通勤しやすさに、プラスαして若い世代の転入が図られる政策を実施し転入増の好循環をつくる。

JR東葉線 新浦安駅→東京駅 約18分
東京メトロ東西線 浦安駅→大手町駅 約16分

緑あふれる海浜都市

緑豊かな海のまち浦安を維持・発展

海や川に囲まれた浦安市は、豊富な水を生かした、緑あふれる水辺、公園・緑地をつくっている。水辺、公園・緑地は、みんなのいきいきの場であり、古くなったものをきれいにリノベーションする。

市民との共創したまちづくり

多様化する市民ニーズや行政課題・行政サービスの提供

市民の意見を積極的に聞き、将来を見据えた長期的かつ戦略的な視点を持ちながら各種計画や方針を定める必要性。官民連携の推進や国や他自治体等との連携を図り、効率的かつ効果的に施策・事務事業を実施する。

計画的な財政運営

持続可能な自治体経営へ

長期的な財政見直しを持ち、様々な工夫を凝らしながら財政基盤の強化に努め、情報通信技術（ICT）や人工知能（AI）等の技術革新を積極的に取り入れる。

限られた財源の中で

コロナ対策をしながら日常生活を取り戻す

守りつつ攻めるコロナ禍のピンチをチャンスに！

新型コロナウイルス及び他のウイルスからの感染症対策として、国・県とも連携を図り、事業者支援、コロナ対策を実施しながら日常生活を取り戻す対応を図ります。コロナ禍のピンチをチャンスとして「新しい働き方」を推進。

駅周辺のまちづくりを推進

住民と来訪者が利用しやすい駅へ

主要3駅である浦安・新浦安・舞浜駅周辺の整備を推進し、市民・来訪者の利便性を向上させる。



災害に強く安全なまち

一人ひとりの防災意識を高める

インフラ関係の整備とともに、私たちの日々の生活、自分たちの安全を守ることが防災であることを意識して一人ひとりがまちづくりに取り組む意識（自助）をもち、隣近所で力を合わせて楽しく取組んでいくこと（共助）をさらに充実させる。

浦安市民の皆様へ

浦安の未来をつくる

私の願いは、今とそして「次世代に誇れる浦安」をつくるということ。様々な課題点がありますが、浦安市のポテンシャルはまだ高く、着実な政策を打ち出すことで、都市間競争に勝てる自治体であり、安定成長は可能と考えます。

浦安市は交通アクセスの面で極めて優れた立地条件を有しており、この条件を活用し他自治体に負けない住宅都市の魅力を引き続き工夫して創っていく必要があります。

また財政力を背景に、図書館・公園・運動施設・学校・公民館などが整備されており、行政への満足度評価でも全国的にも常に上位にあります。

そして東京デイズ二ーリゾートがあるということも、全国的な認知を高めており、市民のまちへの誇りを創出しています。今後も世界に誇れるアーバンリゾートゾーンの更なる振興を図るため、地域住民の生活空間と調和を図りながら魅力あるまちづくりを関係機関と連携を図りながら促進して参ります。

最後となりますが、浦安市は、埋立地を開発してきた「発展期」から、維持・更新していく「成熟期」へと移行して

柳きいちろうへの連絡はこちらからお願いいたします。

050-3630-8791
279-0013
浦安市日の出 1-3-3-1203
kiichiro.yanagi@gmail.com



QRコードを読み取るとWEBサイトへ繋がります！

3期12年の経験をもとに、若きベテラン議員として引き続き全力で市政に挑戦させていただきます。浦安市民の皆様のご理解やご協力をお願い申し上げます。